

令和7年度富山県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）実施要綱

1 目 的

いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、生活環境への著しい不適応行動を頻繁に起こすため、支援が困難であることから、事業所が受け入れに消極的になるとともに、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されています。このため、福祉業務従事者が障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、障害を有する者が安定した日常生活を送れるように努めていくことが肝要です。

ついては、適切な支援計画を作成することが可能な職員の育成を目的とする強度行動障害支援者養成研修（実践研修）を実施いたします。

2 実施主体

富山県

3 研修カリキュラム及び受講対象者

（1）研修カリキュラム 別紙プログラムのとおり

（2）受講対象者

富山県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を修了した者のうち、

- ①県内の障害福祉サービス事業所等において、行動障害を有する知的障害若しくは精神障害のある児者を支援対象とする業務に現に従事している者又は今後従事する見込みの者
- ②県内の特別支援学校において、障害福祉サービス事業所等と連携し強度行動障害のある児童生徒の支援に当たる教員等

4 定員

90名程度

※定員を超える申し込みがあった場合は、次の点を考慮して受講決定します。

- ①富山県内の事業所で従事している者
- ②行動援護に係るサービスに従事している方等、現に強度行動障害を有する利用者の支援を行っている者
- ③同一法人から複数名申込がある場合は、優先順位の高い者

5 実施日

令和7年12月18日（木）及び12月19日（金）

6 研修会場

富山県農協会館 8階ホール（富山市新総曲輪2番21号）

※駐車場はありませんので、公共交通機関又は近隣の駐車場をご利用ください。

7 修了証の交付

・研修を全課程（2日間）修了した者には、修了証書を交付します。

（遅刻・退出の著しい方、受講態度が著しく不良の場合（私語、居眠り、携帯電話の使用、研修と並行して別業務を実施する等）は、修了証書を交付しない場合があります。

・修了証書の再発行は行いませんので、紛失しないよう留意ください。

8 経 費

- ・ 1 人につき、受講料 5,000 円を研修初日に受付にて徴収します。
- ・ 旅費及び駐車場代は、受講者の負担とします。

9 受講の申込み

(1) 代表者による推薦について

- ・ 申込みにあたっては、事業者（法人）による推薦を受けてください。
- ・ 1 法人で複数人申し込む場合は、推薦順位を決めてください。

(2) 申込方法

下記申込みフォームへアクセスし、必要事項を記入のうえ 1人ずつ 申請してください。
電話、FAX、メール、郵送による申込は不可とします。

申込みフォーム <https://business.form-mailer.jp/fms/63a73220311273>



<申込みにあたっての注意事項（※必ずご一読ください）>

- ・ 申込みフォームの送信前には、申込内容に誤りがないか必ず確認してください。
(修了証書には入力いただいた申込者氏名・生年月日が記載されますので、お間違えのないようご注意ください。)
- ・ 申込内容を訂正したい場合には、申込みフォームを再送せず、富山県福祉カレッジ教務課へ電話してください（重複すると精査に時間がかかり、受講決定に時間を要するため）。
- ・ 申込みが完了した場合、自動返信メールが届きます。自動返信メールが届いているか、必ずご確認ください。

(3) 申込期限

令和7年10月21日（火）まで

10 受講者の決定

受講者の決定については、令和7年11月中旬頃に各所属施設に通知します。

11 個人情報の取扱いについて

受講申込書に記載された個人情報については、当該研修に係る業務及び修了者名簿の登録業務以外の目的で使用することはありません。

12 問い合わせ先

(1) 研修に関すること

(福)富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ教務課 TEL：076-432-6513

(2) 加算に関すること

各指定権者へお問い合わせください。

令和7年度富山県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）プログラム

【1日目】令和7年12月18日（木） 場所：富山県農協会館8階ホール

時 間	内 容	講 師
9:20～9:30	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:30～11:30 (120分)	【講義】 「支援を組み立てるための基本」 ～強度行動障害の支援に必要な知識～	社会福祉法人湊明会 多機能型事業所湊明園めるへん 管理者 能松 努
11:30～12:30	昼食	
12:30～13:30 (60分)	【演習】 「アセスメントの方法」 ～アセスメントの具体的な方法～	社会福祉法人セーナー苑 障害者支援施設やまびこの丘 主任 舩谷 英一
13:30～13:40	休憩	
13:40～15:40 (120分)	【演習】 「アセスメントの方法」 ～障害特性に基づくアセスメント～	社会福祉法人セーナー苑 障害者支援施設やまびこの丘 主任 舩谷 英一
15:40～15:50	休憩	
15:50～16:50 (60分)	【演習】 「関係機関との連携」 ～関係機関（医療機関等）との連携～	独立行政法人国立病院機構 北陸病院 第1神経科医長、療育指導科長 池田 真由美

【2日目】令和7年12月19日（金） 場所：富山県農協会館8階ホール

時 間	内 容	講 師
9:05～9:10	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:10～10:10 (60分)	【演習】 「支援手順書の作成」 ～アセスメントに基づく支援手順書の作成（1）～	社会福祉法人たかおか万葉福祉会 かたかご苑 管理者 木本 伸太郎
10:10～10:20	休憩	
10:20～12:20 (120分)	【演習】 「支援手順書の作成」 ～アセスメントに基づく支援手順書の作成（2）～	社会福祉法人たかおか万葉福祉会 かたかご苑 管理者 木本 伸太郎
12:20～13:10	昼食	
13:10～14:40 (90分)	【演習】 「記録の分析と支援手順書の修正」 ～記録の方法、記録の分析と支援手順書の修正～	社会福祉法人野の草会 こもれびの里 支援課主任 島田 佳尚
14:40～14:50	休憩	
14:50～15:20 (30分)	【実践報告】 チームによる支援の実際	社会福祉法人セーナー苑
15:20～16:20 (60分)	【講義】 「組織的なアプローチ」 ～組織的なアプローチの重要性～	社会福祉法人くるみ ホームヘルプサービスこぼん サービス提供責任者 坂下 嘉之
16:20～16:30	休憩	
16:30～17:00 (30分)	まとめ	社会福祉法人あおの丘 理事長 島先 亜希
17:00～17:10	閉講式	富山県障害福祉課

※講師、時間等は変更する場合があります。